

令和6年度第4回上下水道事業運営審議会会議録

日 時 令和7年1月31日（金） 午前13時30分開会

場 所 流山市上下水道局3階 大会議室

会議内容

- 1 開会
- 2 議題について
  - (1) 「下水道事業経営戦略」改定に伴うパブリックコメントの結果について
  - (2) 「下水道事業経営戦略」改定に伴う諮問に対する市長への答申書について
  - (3) 令和7年度流山市水道事業会計予算及び事業概要について
  - (4) 令和7年度流山市下水道事業会計予算及び事業概要について
  - (5) 上下水道事業運営審議会委員の任期満了に伴う委員の選考について
- 3 その他
  - (1) 流山市の下水道管の維持管理について
- 4 閉会

出席委員 (※)市民を代表する者 (\* )学識経験者 ◎会長 ○副会長 敬称略

高橋 信行(※)○	琉 哲夫(※)	恩田 節子(※)	荒木 利雄(※)
鳥羽 洋子(※)	小西 茂雄(※)	中村 秋子(※)	佐藤 弘泰(* )◎
伊藤 勝(* )	笠間 雄三(※)	廣瀬 一彦(* )	藤代 和也(* )
萩原 晶子(※)			

欠席委員 竹村 圭介(\* )

出席事務局職員

上下水道事業管理者	矢幡 哲夫	次長兼下水道建設課長	本田 英師
経營業務課長	酒卷 祐司	水道工務課長	浅川 晃
経營業務課長補佐	上原 裕充子	水道工務課長補佐	杉崎 浩之
水道工務課長補佐	新行内 彰夫	下水道建設課長補佐	山口 和久
経營業務課係長	梅木 太郎	経營業務課係長	伊藤 由香
水道工務課係長	林 孝佳	下水道建設課係長	鈴木 正吾
下水道建設課係長	野上 勇人	経營業務課主任主事	友松 慶彦
経營業務課主事	青山 琉美		

事務局（上原補佐） 「令和6年度第4回流山市上下水道事業運営審議会」開会  
事務局（上原補佐） ・議題に入る前の資料の確認

第4回流山市上下水道事業運営審議会 次第、資料1 パブリックコメントの意見と市の考え方、資料2 流山市下水道事業経営戦略【令和6年度改定版】（案）、資料3 令和7年度流山市水道事業会計予算 概要、資料4 令和7年度流山市下水道事業会計予算 概要につきましては、事前送付とさせていただきます。また、机の上に次第を差替えたものを配布させていただきます。本日は差替えた次第のとおり進めさせていただきます。資料の不足はございませんでしょうか。

事務局（上原補佐） 以降の会議の進行は、佐藤会長にお願いいたします。  
佐藤会長 引き続き会議を進めてまいります。

はじめに、流山市附属機関に関する条例第5条第2項の規定では「会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。」とされており、本日は、委員総数14名のうち13名の出席であるため、会議が成立していることをご報告いたします。また、流山市審議会等の委員の選任及び会議の公開等に関する指針に基づき、「審議会等の会議の公開は、会議の傍聴により行うものとする。」と規定されていることから、傍聴を認めております。

佐藤会長 これからは、お手元の次第に基づき会議を進めさせていただきます。

議題（1）「下水道事業経営戦略」改定に伴うパブリックコメントの結果について事務局の説明を求めます。

事務局（酒巻課長） 「下水道事業経営戦略」改定に伴うパブリックコメントの結果について説明  
\*以下

議題（1）「「下水道事業経営戦略」改定に伴うパブリックコメントの結果について」の委員からの意見聴取 質疑応答

小西委員 今後の事業やパブリックコメントへより一層関心を向けてもらうためにも、パブリックコメントへ寄せられた意見への感謝などの一文を広報に掲載した方が良いのではないですか。

事務局（酒巻課長） パブリックコメントは市統一のルールに基づき行うため、下水道事業経営戦略のパブリックコメントのみ特別な対応を行うことは考えていません。

琉委員 新聞にて値上げ額の情報が出ていたが、経営戦略にて見込まれている使用料の改定について市民に周知したという認識ですか。

事務局（矢幡管理） 報道後、市民からの問い合わせなどがなかったことを踏まえ、値上げにつ

者) いては一定の理解を得られたと認識しています。

高橋委員 資料1の2-2に対する市の方針は、経営戦略の修正は行わないとのことですが、先日八潮市で発生した道路陥没事故を受け、現在算定している改定率15%以上に値上げが必要になることも想定されます。経営戦略においては前後の文脈から下水道使用料の値上げが必要であることは読み取れるため、値上げ額が変動する可能性を踏まえ、具体的な数値を記載しない方が良いのではないですか。

事務局（矢幡管理者) 市長・副市長らとの調整により、具体的な改定率が公表されない場合の不安感等を考慮して15%程度と記載することとしました。

佐藤会長 次に、議題の(2)「下水道事業経営戦略」改定に伴う諮問に対する市長への答申書について事務局の説明を求めます。

事務局（酒巻課長) 「下水道事業経営戦略」改定に伴う諮問に対する市長への答申書について説明

\*以下

議題(2)「「下水道事業経営戦略」改定に伴う諮問に対する市長への答申書について」質疑応答

荒木委員 『使用者にとって低廉』のイメージとはどういう事ですか。

事務局（酒巻) 価格が低いということです。

佐藤会長 経営戦略の配布はどうする予定ですか。

事務局（酒巻課長) 審議会委員へは印刷したものを交付予定です。各家庭への配布は予定しておらず、市HPにて公表します。

佐藤会長 それでは、本経営戦略は、流山市長から当審議会へ意見を求める旨の諮問に基づくものでありますことから、これにて市長代理の上下水道事業管理者へ答申することとさせていただきます。

佐藤会長 次に、議題の(3)令和7年度流山市水道事業会計予算及び事業概要、議題の(4)令和7年度流山市下水道事業会計予算及び事業概要について関連があるとのことですので、事務局からまとめて説明を求めます。

事務局（酒巻課長) 令和7年度流山市水道事業会計予算及び事業概要 令和7年度流山市下水道事業会計予算及び事業概要について説明

\*以下

議題(3)「令和7年度流山市水道事業会計予算及び事業概要について」議題(4)「令和7年度流山市下水道事業会計予算及び事業概要について」質疑応答

荒木委員	下水道事業の資本的収支 建設改良費についてつくばエクスプレス沿線整備事業、汚水整備事業費が前年度予算と比較して半減しています。汚水の新規整備は概成に向かっているということですか。
事務局（本田次長）	つくばエクスプレス沿線整備事業は、千葉県による区画整理事業と調整して予算を決めています。年度ごと整備の発注量の変動するため、一概に新規整備が概成へ向かっているとは言えない状況です。既成市街地については概成に向かっており、今後はストックマネジメント事業へ移行していく予定です。
佐藤会長	令和7年度予算のうち、経営戦略改定版の内容とつながりがある部分はどのあたりですか。
事務局（酒巻課長）	令和7年度予算を作成するにあたり、経営戦略の資金計画や投資計画に基づいていますので、そのような意味では整合していると考えております。
佐藤会長	下水道事業の資本的収支 建設改良費について雨水整備事業費が前年度比較で約2,000%増加している理由は何ですか。
事務局（本田次長）	都市計画道路の敷設に伴い、大堀川1号雨水幹線の整備を予定しています。雨水整備に関しては使用料からではなく、一般会計より財源を確保している。
荒木委員	汚水と雨水はどこで一緒になるのですか。
事務局（本田次長）	流山市の排除方式は分流であり、合流することなく処理しています。
伊藤委員	管路の緊急度Ⅰはどの程度ありますか。
事務局（本田次長）	コミュニティプラント（集中浄化槽）のみを対象とした数字を把握しており、緊急度Ⅰは3.8%、緊急度Ⅱは9.9%、全体の13.7%が補修対象です。ただし、コミュニティプラント以外の市で整備した管渠については含んでいません。
佐藤会長	次に、議題の（5）上下水道事業運営審議会委員の任期満了に伴う委員の選考について事務局の説明を求めます。
事務局（酒巻課長）	上下水道事業運営審議会委員の任期満了に伴う委員の選考について説明 *以下
	議題（5）「上下水道事業運営審議会委員の任期満了に伴う委員の選考について」質疑応答
高橋委員	一般公募の方は3期（任期6年）までと以前聞いていましたが、現在の運用はどのようになっていますか。
事務局（酒巻課長）	指針より、継続して3期を超えないよう配慮することとされています。

佐藤会長 最後に、「その他」について事務局から連絡事項等があればお願いします。  
す。

事務局（本田次長） 埼玉県八潮市で大規模な道路陥没事故が発生したことを受けて、流山市の  
下水道管の維持管理について説明  
\*以下  
「流山市の下水道管の維持管理について説明」質疑応答

伊藤委員 昭和58年以前に敷設された管渠は民間開発によるものであるが、市が改  
修を行うのですか。

事務局（本田次長） 市が管理を引き継いでいるため、市が改修を行います。

小西委員 流域下水道のルートについて、住民へ公表する必要があるのではないです  
か。

事務局（本田次長） 流域下水道の台帳についてインターネットで一般公開はしていない状態  
ですが、住民が簡単に知ることができる必要がある情報であると考えていま  
す。現在は上下水道局1階の上下水道センターにて管渠の埋設情報を無料で  
調べることが可能です。

鳥羽委員 維持管理の情報など、インターネット上での公開のみではなく紙ベースで  
公表することで、インターネットを確認できない人たちにも周知できるよ  
うにしてほしいです。

事務局（本田次長） 上下水道センターの利用推奨も含め、対応していきたいです。  
佐藤会長 これをもちまして、本日の審議会を終了させていただきます。

閉 会  
( 終了 午前15時00分 )